

下水道の最新情報をお届けします！

発行日：2016. 11. 21

下水道機構の『新技術情報』 第260号

(公財) 日本下水道新技術機構 <http://www.jiwet.or.jp/>

都内を貫流し東京湾へそそぐ多摩川。その源流の村、山梨県小菅村へ紅葉狩りに行ってきました。紅葉も見ごろを迎えていてとてもきれいでした。またお水の美味しいところには、美味しいものがたくさんありますね。おすすめは道の駅のレストランの小菅村産キノコをふんだんに使ったキノコとチーズのピザです。日常の喧騒を忘れ心もお腹もいっぱいになりました♪

それでは機構メールマガジン『新技術情報』第260号をお届けします。

業務に、Tea Breakにどうぞご活用ください。

◆◆◆トピックス◆◆◆

■インフォメーション

- ・第57回下水道技術開発連絡会議が開催されました

■機構の動き

- ・今週は、本日11/21(月)に水処理技術共同研究委員会、11/24(木)に汚泥処理新技術実用化評価委員会、11/25(金)に下水道新技術セミナー【大阪会場】を開催します

■Tea Break

- ・休日の過ごし方(研究第一部 Y.N さんからの投稿です)

■まる子のゆいまーる♪

- ・今回は、京都市のペンネームすみとくんから『秋』のお届けです☆

■国からの情報

- ・11/18付下水道ホットインフォメーション

インフォメーション (最新の話です)

●第57回下水道技術開発連絡会議が開催されました

11/17(木)～18(金)に札幌市において、第57回下水道技術開発連絡会議が開催され

ました。会議は、20の政令指定都市と東京都、国交省下水道部および国総研、日本下水道事業団、下水道機構からの委員参画のもと、下水道機構が事務局となり、国交省国総研の榊原下水道研究部長の議事進行により行われました。

会議では、今年度の各分科会における調査研究テーマに関する中間報告とその審議が行われました。今年度の各分科会のテーマは、A分科会が「処理場・ポンプ場の土木躯体の点検・調査における課題対応に関する調査研究」（H27から継続）、B分科会が「環境基準見直しによる大腸菌数の排出基準設定に伴い発生する課題に関する調査研究」（H27から継続）、C分科会が「浸水対策として効果的な水位計使用方法に関する調査研究」となっており、今年度の取りまとめに向け活発なご意見をいただきました。また、各都市から提案の技術開発に係る課題や平成29年度以降の分科会の研究テーマ選定に関するディスカッション等が行われました。会議でいただいた様々な意見は、今後の調査研究に反映させていく予定です。

この度の会議開催にあたりましては、札幌市の皆様方に変な世話になりました。ありがとうございました。

。○。

機構の動き（機構の行事予定です）

。○。

- 日 時：平成28年11月21日(月) 15:00～17:00
行 事：平成28年度第2回水処理技術共同研究委員会
場 所：機構8階 特別会議室
案 件：(1)オキシデーショナルディッチ法の省エネ技術に関する共同研究
(2)高効率酸素溶解装置による酸素供給電力削減に関する共同研究

- 日 時：平成28年11月24日(木) 14:00～16:00
行 事：平成28年度第1回汚泥処理新技術実用化評価委員会
場 所：機構8階 特別会議室
案 件：(1)伊万里市 保有エネルギー高度活用型汚泥処理・資源化システム

- 日 時：平成28年11月25日(金) 13:00～16:45（受付12:30～）
行 事：第65回下水道新技術セミナー【大阪会場】
場 所：大阪市中央区 難波御堂筋ホール
テーマ：「下水道事業におけるPPP事業の導入について」
※定員に達しましたので、募集は締め切りました

- 日 時：平成28年12月2日(金) 14:00～17:00
行 事：平成28年度第2回技術委員会
場 所：機構8階 特別会議室
案 件：(1)各委員会の調査研究報告についての審議等

。○。

Tea Break (機構職員の感じるまま)

。○○。_____

●休日の過ごし方 (研究第一部 Y.N さんからの投稿です)

休日になると、少し遅く起き、家族で買い物に行く等のんびりと過ごしていたのですが、小学3年生の息子が少年野球チームに入団したことで、過ごし方が一変しました。

野球経験がほとんど無い私もコーチとして練習に参加しているのですが、試合の日などは朝7時から夕方5時頃まで野球漬けの一日を過ごしています。

今年の3月に入団した時には、キャッチボールもまともにできなかった子供達が、日々の練習の結果、11月に開催された東京23区大会に出場するまでに成長しました。一回戦で敗れはしましたが、大きな舞台に立てたことは非常に良い経験になったと思います。

身体の疲れは溜まっていくばかりですが、とても充実した休日を過ごしています。

_____。○○。

まる子のゆいまーる (皆様との交流の場です)

。○○。_____

●今回は、京都市のペンネームすみとくんから秋のお届けです☆

→ <http://www.jiwet.or.jp/publicity/yuimaru/2016-11-21>

*/**/**/*/*/*/*/*/*/*/*/*/*/*/*/*/*/*/*/*/*/*/*/*/*/*/*/*/*/*/*/*/*/*/*/*/*

皆さまからの情報提供をお待ちしております！

提供はこちらまで→



jiwet@jiwet.or.jp

※テキストは原則400字以内。写真等はA4版にして原則2ページ以内。

なお、お寄せいただいた情報はそのまま掲載することを基本としますが、掲載の可否は機構にて判断させていただきます。

*/**/**/*/*/*/*/*/*/*/*/*/*/*/*/*/*/*/*/*/*/*/*/*/*/*/*/*/*/*/*/*/*/*/*/*/*

↓コチラからは、国からの下水道ホットインフォメーションを掲載しています。

=====

下水道ホットインフォメーション (2016.11.18付 国からの最新情報です)

送信元: 国土交通省 水管理・国土保全局 下水道部下水道事業課企画専門官 岩崎宏和

=====

博多駅前の地下鉄七隈線工事による陥没事故は早期に復旧され、土木の人間として大変感動しました。ライブ映像で復旧の様子が流されたこともあり、ネットでも注目され、特に大型ライフラインである下水道管の復旧に注目が集まったように思います。一方、下水道に起因する道路陥没に注目が集まっていると先週も書きましたが、今日の日経新聞に載っている他、ビートたけしのTVタックル(27日(日)放送)で、3つの東京大問題の一つとして取り上げられるようです。

★★★★★ 今週のラインナップ ☆☆☆☆☆

○第1回「インフラメンテナンス大賞」を募集します！(国土交通省)

○都内タウン誌の「江戸まち通信」2016年11月号は、下水道の特集号です(下水道事業課)

○横浜市上下水道シンポジウムを開催します(横浜市)

○下水道支援・受援計画策定に関する検討会を開催(北九州市)

=====

○第1回「インフラメンテナンス大賞」を募集します！(国土交通省)

国土交通省では、総務省、文部科学省、厚生労働省、農林水産省、防衛省とともに、社会資本のメンテナンスに係る優れた取組を表彰する「インフラメンテナンス大賞」を創設しました。11月17日より、第1回の公募を開始しております。

応募資格や募集要項など、詳しい内容をお知りになりたい方はこちらをご覧ください。

http://www.mlit.go.jp/report/press/sogo03_hh_000142.html

○都内タウン誌の「江戸まち通信」2016年11月号は、下水道の特集号です(下水道事業課)

ビストロ下水道、神田川、隅田川ポート記念碑などの情報が満載。フリーペーパーですので、都営地下鉄の駅(9駅10か所)新橋・日本橋・浅草橋(浅草線)巢鴨(三田線)九段下(新宿線)都庁前・青山一丁目・汐留・東新宿(大江戸線)および江東区内の区の行政施設、文化施設等のラックに11月17日より設置されています。ぜひお手に取ってご覧ください。

また、GKPのホームページ

<http://www.gk-p.jp/index.html>

にも掲載されています。

○横浜市上下水道シンポジウムを開催します(横浜市)

横浜市(環境創造局/水道局)、海外水ビジネス展開に取り組む民間企業、市民の皆様を含む横浜市上下水道事業のステークホルダーで、グローバル時代における上下水道について考えるシンポジウムを開催します。

横浜市上下水道事業に関心がある方はどなたでも参加でき、12月13日までウェブ上で参加者を募集しています。

<http://www.city.yokohama.lg.jp/kankyo/kisha/h28/image28/161114-2.pdf>

<http://www.city.yokohama.lg.jp/kankyo/event/yokohama-symposium/>

日時：平成 29 年 1 月 13 日（金）13:30～16:30

場所：横浜市開港記念会館 講堂

主催：横浜市環境創造局、横浜市水道局、横浜水ビジネス協議会

1 基調講演 吉村 和就（グローバルウォータ・ジャパン代表）

2 特別講演 松田 和久（厚生労働省医薬・生活衛生局生活衛生・食品安全部
水道課水道計画指導室長）

加藤 裕之（国土交通省水管理・国土保全局下水道部下水道事業課長）

3 パネルディスカッション

〈コーディネーター〉 滝沢 智（東京大学大学院工学系研究科教授）

〈パネリスト〉 吉村 和就（グローバルウォータ・ジャパン代表）

松田 和久（厚生労働省医薬・生活衛生局生活衛生・
食品安全部水道課水道計画指導室長）

加藤 裕之（国土交通省水管理・国土保全局

下水道部下水道事業課長）

横浜市水道局、横浜市環境創造局、横浜ウォーター株式会社、
JFEエンジニアリング株式会社

○下水道支援・受援計画策定に関する検討会を開催（北九州市）

11 月 15 日に北九州市小倉北区の AIM ビルにおいて、「下水道支援・受援計画策定に関する検討会」を開催しました。

冒頭、国土交通省の松原誠下水道事業調整官より、「熊本地震下水道現地支援本部における対応について」ご講演いただいた後、熊本地震で下水道支援にあたった北九州市職員と支援先の熊本県、熊本市、嘉島町、御船町の関係者約 30 人が出席して、当時の支援状況を振り返りながら、支援・受援に関する課題などについて、意見交換を行いました。北九州市では、検討会での意見を参考に、今年度末を目途に「下水道支援・受援計画」の策定を進めていく予定です。

<http://www.city.kitakyushu.lg.jp/suidou/s01101020.html>

=====

【参考情報】

◆下水管劣化で道路陥没多発 全国で年間 3300 件〈11/18 日経新聞〉

<http://www.nikkei.com/article/DGKKZ009681580Y6A111C1CC1000/>

◆北見の水道水異常 肥料のアンモニア流入か 水質は回復〈11/17 北海道新聞〉

<http://dd.hokkaido-np.co.jp/news/area/doto/1-0338919.html>

◆南吉印マンホールカード 安城市が配布へ〈11/17 中日新聞〉

<http://www.chunichi.co.jp/article/aichi/20161117/CK2016111702000057.html>

◆疏水「上り便」試験運航 京都—大津 市長らルート確認〈11/17 読売新聞〉

<http://www.yomiuri.co.jp/local/kyoto/news/20161116-0YTNT50058.html>

◆下水処理施設 煙突にアスベスト 旭川市、使用中止 年内に濃度調査〈11/16 北海道新聞〉

<http://dd.hokkaido-np.co.jp/news/area/dohoku/1-0338468.html>

◆博多駅前陥没、1週間で元通り〈11/16 読売新聞〉

<http://www.yomiuri.co.jp/kyushu/news/20161116-0YS1T50038.html>

◆今夜中にも全面復旧へ 専門家会議「通行再開に問題ない」 博多駅前道路陥没
〈11/14 西日本新聞〉

<http://www.nishinippon.co.jp/nnp/national/article/288961>

◆博多駅前陥没、大型下水管の再敷設ほぼ完了 14日夜までに道路開通へ〈11/13 日
経新聞〉

http://www.nikkei.com/article/DGXLASJC13H0A_T11C16A1000000/

◆トイレ汚水、6年間川に流出 神奈川・秦野市が配管ミス〈11/11 朝日新聞〉

<http://www.asahi.com/articles/ASJCC5STLJCCULOB017.html>

発行元：公益財団法人 日本下水道新技術機構 企画部
〒162-0811 東京都新宿区水道町3番1号 水道町ビル7F
TEL 03-5228-6511(代表) FAX 03-5228-6512

ホームページ：<http://www.jiwet.or.jp/>

○お伝えしたい情報をお持ちの方はこちらから → jiwet@jiwet.or.jp

○メルマガ配信登録についてのお問い合わせはこちらから

→ jiwet@jiwet.or.jp

○メルマガ配信停止はこちらから

→ <http://www.jiwet.or.jp/member-mag-unsubscribe>

○ニューズレターはこちらから

→ <http://www.jiwet.or.jp/newsletter/20160531/>
